

治るのには時間も掛かる場合もある。

(大火事を消すには時間も掛かる、どれだけのエネルギーが溜まっているかに依り、治るスピードに違いがある)

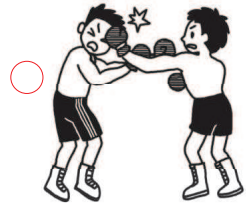
原因を絶つ事が大切。

(歯医者に出来る事、患者さん自身がやるべき事)

歯の噛む力は50キロ近くあります。噛み合わせの不調があると神様が造った完璧な歯でさえ虫歯になりますし、治療した歯も問題を起こしますし、歯にも歯茎にも骨にも顎にも体にも様々な問題を起こしますし、虫歯でなくても夜も寝られない程の痛みが出ることもあります。そんな痛みでも噛み合わせの調整だけで良くなる場合がしばしばあります。

50キロ近くの力で歯同士がぶつかり合っていたのでは炎症は治まりません。

歯どうしの殴り合いをやめさせる事、原因を絶つ事が大切です。



また人間は1日に15分位しか食べられない事が生理学で判っていますが忙しき、不安、ストレス等で食べ過ぎる事が多いと問題を起こしやすくなります。何事にも捕らわれず、無理せず、頑張らず、楽しく、軟らかいものを食べ、歯と体、心を休めてゆったり、のんびり過ごす事が大切かと思えます。

当院では身体全体のバランスを考えて歯の噛み合わせの不調を取り、炎症の元を絶つ処置を行います。

でも高速で走る車がブレーキを踏んでも急には止まらないように沸騰するヤカンのガスの元栓を閉めても沸騰は直ぐには止まりません。

風邪でも怪我でも治るのには時間も掛かります。

歯医者はマジシャンではありません。魔法のように病気を消し去る事は出来ません。ただ命の体の働きのお手伝いをさせて頂くだけです。

炎症が治まるには時間も掛かります。



「医者が包帯を巻き、神が治す」 ヒポクラテスの言葉

噛み合わせの調整で50キロ近くある歯同士のぶつかり合いが無くなれば症状の進行が止まります。噛み合わせの不調を取ってあげる事で、それまでその歯と骨に寝ても覚めても食べても、話しても、歩いていても加わっていた50キロ近くの異常な力が歯に掛からなくなれば、原因を絶てば、燃え出した火でも消えるように数日で症状も取れ、問題の歯その他が体との調和を取る事により将来にわたり歯は長く持つ事が出来る様に成り、体にとっても良い結果を生むものと思われま。

噛み合わせは刻々変わります。何かありましたら一人で悩まず遠慮なくご連絡頂ければ幸いです。どうぞ、歯と体の為にもゆったり、のんびりお過ごし下さい。

また乳がんの時手術に依らず、温熱療法で癌を消すと言う方法も在ります。血液が体を造り、病気を治していきます。心臓の血管が詰まれば人は死にます。脳の血管が詰まれば脳梗塞になり体の麻痺を起こします。血液の流れが大切です。心と筋肉をゆるめ、血液の流れ、命の働きが増すようにする事も併せて大切です。

歯の噛む力は50キロ近く有ります。

噛み合わせの不調があると歯にも体にも様々な問題を起こします。

また人間は1日に15分位しか噛み締めていないことが生理学で判っています

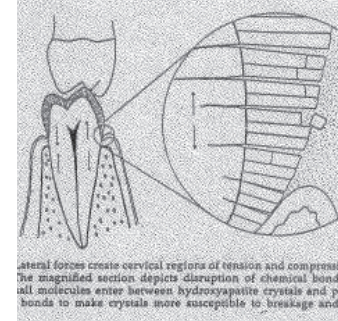
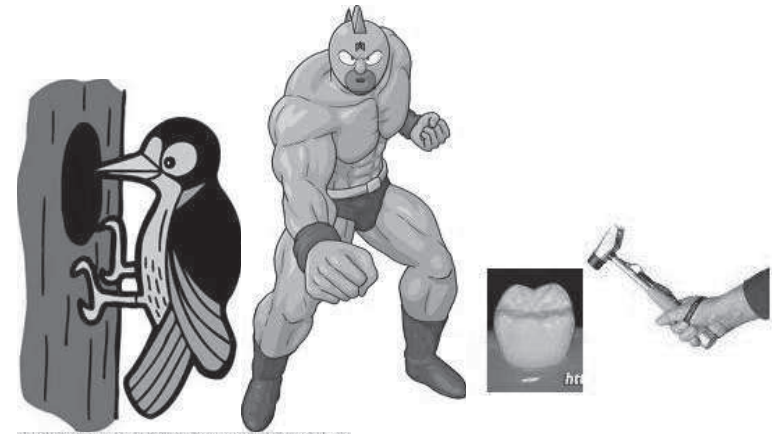
忙しき、心配、不安等で食い縛っても問題を起こします。

でも、どんなにかみ合わせが悪くても噛む頻度と力が少なければ問題を起こしません。

キーポイントは噛む頻度と力の強さ。

捕らわれない生き方、それと自然の掛け替えのない歯、神様がくださった純正部品の歯を出来るだけいじらない事が大切です。

今この時を、何事にも捕らわれず、歯と体、心を休め、筋肉を休め人生楽しく、ゆったり、のんびり、前を見て、光を見て日々淡々と過ごして行きましょう。



歯科医療は最小限に、一度に治療しない歯の噛む力は50キロ近く有り動きながら磨り減りながら時間を掛け体全体でバランスを取りながら生きてきます。

1本歯を削ればその歯に加わっていた50キロ近くの力が他の歯に移動します。

2本削れば二本分の歯に加わっていた力が他の歯に移動し噛み合わせが不安定に成りバランスを崩し